

- 当社は、カーボンニュートラルへの取り組みとして、2030年度のCO2排出量を2013年度に対して46%削減することを目標としています。 実現のための施策として、2023年度においてLPガス設備の導入と太陽光発電設備の導入を実施します。
- 燃料を重油からLPガスへ転換すると共に、太陽光発電を活用し購入電力量を抑制することで、CO2排出量を削減し、炭素生産性向上を図ります。

<事業適用計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年9月～2025年6月

2. 生産性向上目標

炭素生産性 22.3%向上を目標とします。

3. 前向きな取組の内容

LPガス設備を導入し、燃料を重油からLPガスへ転換すると共に、工場内に太陽光発電設備を導入し、購入電力量を抑制することでCO2排出量を削減し、炭素生産性向上を図ります。

4. 支援措置

・税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>

